授業科目　化学の基礎

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報
渡辺　鉦吉	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
			○	

【概要・一般目標：GIO】

本講義では、化学の基礎的な内容である高校「化学Ⅰ」の学習内容を再確認することを目標にする。

【学習目標・行動目標：SBO】

本講義の内容を理解することにより、今後の学習内容をより容易に、より深く理解することを目標にする。また、講義の内容に沿った形で練習問題を解いていくことで、基礎化学の知識を確実なものとし、その運用能力の向上を図る。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	物質の構成と構成粒子		講義と演習
2	粒子の相対質量と物質量		講義と演習
3	化学反応と熱		講義と演習
4	酸と塩基の反応		講義と演習
5	酸化還元反応		講義と演習
6	無機物質　非金属元素および金属元素とその化合物		講義と演習
7	有機化合物　脂肪族炭化水素と酸素含む脂肪族炭化水素		講義と演習
8	有機化合物　芳香族化合物		講義と演習

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	化学Ⅰ	野村　裕次郎　他	数研出版	2010・755円・2010/ 1/10　持っていない者のみ購入
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

授業の出席時数が、授業の総時数の三分の二以上であること必要である。授業時間の試験を定期試験にかえます。

評価は、試験の結果を基本とし、更に必要な場合は課題を提出させます。

【履修上の留意点】

授業は、各自の問題解答を通じて化学の変化の原理を探求します。問題の解法、解答の発表には予習が欠かせません。各自十分な準備して授業に臨んでください。